



日本共産党品川区議会議員

# 週刊 みやざき克俊

2011年7月31日 No.761

事務所：品川区豊町6-2-1 Tel.3786-6674



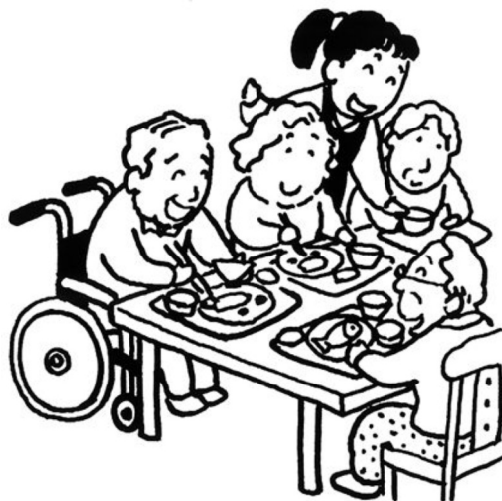
共産党 品川

検索

## 特養ホームを増設

品川区が  
表明

### 「土地取得へ積極的に情報収集する」



入所待ちの方々  
が一日も早く入  
れるように！



入所待ち609人(今年3月時点)の特養ホーム。今年5月の八潮南特養ホーム開設の次は杜松小学校が小中一貫校開設で空になった跡施設への計画だけです。そうしたなか品川区は杜松小跡の次の計画にも積極的に取り組む意志を明らかにしました。

6月23日の区議会本会議で福祉高齢事業部長が「特養の増設は杜松小学校跡施設整備以降も一定必要と認識。用地の確保は区有施設の活用とともに用地取得のための用地情報の収集を行っていく」とのべました。自民党議員の質問に答えたものです。さらに、同部長は6月28日の厚生委員会でも共産党議員の質問に対して、特養ホーム建設用地の考え方について「小中一貫校建設による跡地も活用してきたが、それだけでは今後確保できないので土地の情報収集を積極的に「おこなう」とのべました。杜松小跡への開設後も増設は大歓迎。毎年取り組んだ署名運動が「もつとくらない」と言ってきた区の姿勢を変えました。

## 土地購入の財源

# 国・都の補助なくとも 区の貯金の活用を！

「特養ホーム建設の土地を、目を皿のように捜している」と答弁してきたにもかかわらず、国や都から補助金がないから購入しなかった品川区。積極的に建設というなら明確にしなければならぬ問題があります。

ひとつは、特養ホームに適當な土地があれば、国や東京都からの補助金がなくても購入するのかということ。

3月の予算議会で、品川学園

の隣地(3千600平方メートル)購入について、区は「特養ホームの土地購入には国・都は補助しないが学校用地なら補助する」と説明。私(みやざき)は700億円の貯金を使って特養ホーム用地として購入しよう求めましたが、結局、学校用地として購入した経緯があります。

共産党は、国と東京都に対し

て特養ホーム建設の用地取得への補助制度を求めています。仮に、助成制度が実現しなくても区の貯金を活用して購入することを明確にするべきです。

## 特養ホームは 小規模でも必要数を

もうひとつは建設する特養ホームを大規模施設だけにこだわるのかということです。

区は「特養ホームを建設するには効率の良い大規模施設にしたい。土地は3000平方メートルが

## 地域住民が熱望

## 区議会も意見

四中跡も  
高齢者施設に

荏原四中は杜松小と同じく「小中一貫校 豊葉の杜学園」の開校により跡地となります。私立青稜高校の老朽校舎の改築のための仮移転先として2013年4月から2014年9月末まで貸し付けることになっていますが、その後の計画は未定です。地元住民の多くが「四中が空いた後は特養ホームにしてほしい」と熱望しています。

一方、昨年5月に品川区議会行財政改革特別委員会(みやざき克俊委員長:当時)は、杜松小と四中の跡施設は高齢者施設としての活用を全会一致で意見をまとめ区長に提出しています。



品川区は、住民の要望と議会意見に応えるべきです。

必要」とのべています。

3000平方メートル(約1000

坪)もの広い土地が取得できれば大規模施設もいいですが、大規模だけにこだわらず、狭い土地であっても「小規模施設でも必要数の建設」が必要です。千代田区は600平方メートルの土地に小規模特養ホーム(定員24人)とグループホーム(同18人)、ショートステイなどかねそなえた高齢者施設を建設しています。

## 都営住宅8月募集

- 募集期間  
8月1日(月)～10日(水)
- 募集内容  
世帯向、単身者向、定期使用住宅、家族向ポイント方式など計2600戸
- 申込書は区役所などで  
※ご希望の方はお忘れなく。

お困りのときは、いつでも  
**ご相談ください**  
みやざき克俊事務所  
TEL 3786-6674  
無料法律相談は  
8月12日(金)